

令和6年3月26日

協同乳業株式会社

～全農×協同乳業 酪農の輪プロジェクト～
『オンライン牧場体験 with サイエンス倶楽部』を3月25日（月）
に開催！

協同乳業株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：宮崎 幹生）は、JA全農（全国農業協同組合連合会）とともに、酪農と牛乳乳製品の魅力を発信する「酪農の輪 プロジェクト」に取り組んでいます。その一環として、理科実験教室のパイオニアとして首都圏に14教室を展開する株式会社サイエンス倶楽部（本社：東京都中野区、代表取締役：広永雅史）と連携し、会員のこどもたちと生産者をリアルタイムで繋ぐ『オンライン牧場体験 with サイエンス倶楽部』を3月25日（月）に開催しました。

※1「酪農の輪 プロジェクト」は、協同乳業株式会社とJA全農が協力し、牛乳の消費拡大と生産基盤の安定に資することを目指し、消費者・流通と酪農家との相互理解の促進や、牛乳乳製品の魅力を発信する取り組みです。

配信では、（株）山岸牧場（北海道JA士幌管内）の山岸利明さんと娘の北出愛さんが出演し、サイエンス倶楽部の会員13名の親子に搾乳や給餌、糞尿処理について、事前に送付した牛の餌や牛ふん堆肥などの教材を使い、牧場の“匂い”を感じてもらいながら解説しました。また、（株）山岸牧場におけるバイオガスプラントの発電の仕組みをサイエンス倶楽部で実験しました。

参加者からは、「エサはどうやってミルクになるのか」「どうしてうんちが電気になると気づいたのか」など次々に質問や、「オンラインだけどリアルな体験ができて良かった」「実際の乳搾りもやりたいと思った」などの感想があり、オンライン牧場体験を通じて酪農や牛乳・乳製品への愛着を深めてもらいました。



山岸利明さんと娘の愛さん



参加者の様子



実験の様子

【協同乳業株式会社とは】

協同乳業は、生産者とともに歩む新しい酪農事業を立ち上げることを目的に1953年12月に長野県で創業し、2022年6月から全農グループの一員となりました。創業以来、「酪農と乳業の共生」を経営理念に掲げ、酪農家が毎日ひたむきに搾る生乳を原料として使用し、美味しさにこだわるとともに、生産技術の向上や研究開発を追求しています。また、発祥の地である長野県では、今も社員獣医師がきめ細かい丁寧な診療で酪農家の良質な乳生産と酪農経営を支えており、これは当社独自の取組みとなっています。長年愛されてきた商品ブランド「メイトー」と酪農家の想いを乗せた「農協」ブランドを通じて、“自然の輝きに、おいしさをそえて”をコンセプトに、生産者と消費者から愛され続ける企業を目指します。

■商品に関するお客様お問い合わせ先

協同乳業株式会社 お客様相談室 0120-369817（ミルクハ イーナ）受付時間/9:00~17:00

<https://www.meito.co.jp/>